

V 基本目標

温泉資源、温泉利用及び温泉行政の現状と課題を踏まえ、この計画において目指すべき基本目標を次のとおりとします。

おおいた温泉基本計画

基本目標

有限な温泉資源を保護し、

持続可能でかつ

安全・安心な温泉利用を推進することで、

「おんせん県おおいた」の基盤を支える。

この基本目標を達成するために、施策の分類を行い、それぞれの目標を次のとおりとします。

番号	施策の分類	施策別の目標	指標数
1	温泉資源の保護	温泉は県民共有の財産であり、有限な温泉資源を適切に保護することで、温泉資源の持続可能な利用を確保します。	4
2	温泉資源の適正利用	多段階利用など温泉の有効活用を促進するとともに、多目的な温泉利用における地域との共生を推進します。	5
3	安全・安心な温泉利用	豊富な泉質による恩恵を県民の健康増進に活用できるよう安全・安心な温泉利用を徹底します。	3
4	温泉における災害及び事故の防止	温泉に関連して発生する災害や事故を未然に防止するため、必要な対策等を講じます。	3
5	温泉の多様な情報発信	「おんせん県おおいた」の豊かな温泉資源やその利用に関する積極的な情報発信を行います。	3
6	温泉の調査研究の推進	温泉研究の充実を通じて科学的知見の集積を図り、温泉行政の高度化を推進します。	2